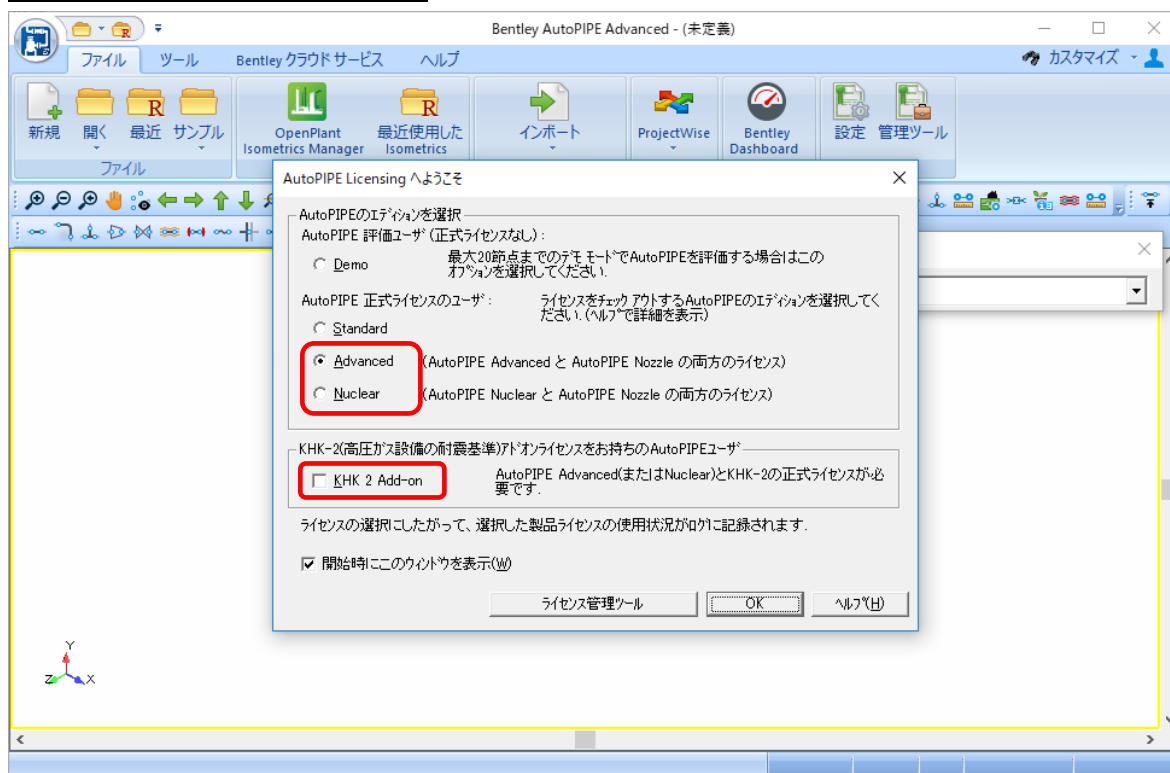


AutoPIPE 関連のライセンス設定

1. AutoPIPE ライセンスの設定（起動画面）

CONNECT Edition v12.0 の画面



必ず、所有しているライセンスを選択して、OK ボタンをクリックしてください。

AutoPIPE Nuclear のユーザは [Nuclear] をチェックしてください。それ以外のユーザは [Advanced] をチェックしてください。

※日本では AutoPIPE Standard は販売していません。[Standard] は選択しないでください。

※KHK-2 ユーザにおいて、KHK-2 コードを使用するモデルの場合には、[KHK 2 Add-on] をチェックして AutoPIPE をスタートしてください。KHK-2 ユーザであっても他の配管コードを使用する場合は [KHK 2 Add-on] のチェックは外しておいてください。

※Advanced と Nuclear の両方のライセンスを所有している場合は、どちらのエディションで起動するかを適切に選択してください。例えば、Advanced を 1 ライセンス、Nuclear を 1 ライセンス所有している場合において、同じ時間帯に Advanced を 2 台稼働している場合は、2 台目の Advanced は超過利用の扱いになります。

※上記のダイアログは、起動時以外にも、[ファイル]/[ライセンス]/[設定] コマンドでいつでも表示させることができます。

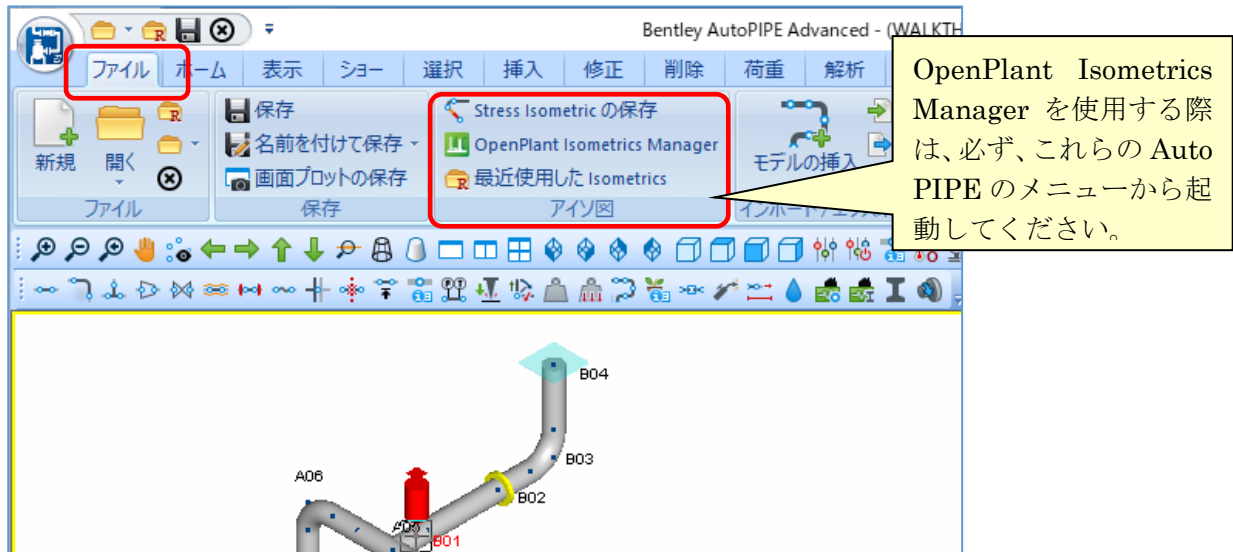
2. StressISO ライセンス

Version 9.6.2 以降において、OpenPlant Isometric Manager をインストールすることで、AutoPIPE のモデル形状などをアイソ図 (StressISO) に出力できるようになりました。

OpenPlant Isometrics Manager を使用する場合は、必ず、以下の AutoPIPE のメニュー・コマンドから実行してください。

OpenPlant Isometric Manager は、AutoPIPE とは独立した Bentley 製品ですが、以下のコマンドから OpenPlant Isometric Manager を起動した場合は、特に追加ライセンスは必要ありません。

CONNECT Edition v12.0 の画面



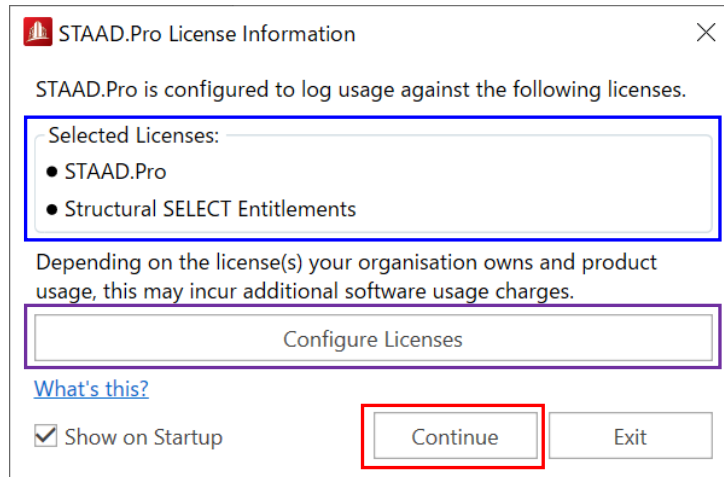
OpenPlant Isometrics Manager をインストールしますと、スタートメニューやデスクトップに、ショートカットアイコンなどが設定されますが、これらのアイコンを使って OpenPlant Isometrics Manager を起動させないでください。SOA / SBA の課金の対象となる場合がありますので、ご注意ください。

STAAD.Pro 関連のライセンス設定

1. STAAD.Pro ライセンスの設定

CONNECT Edition V22 の画面

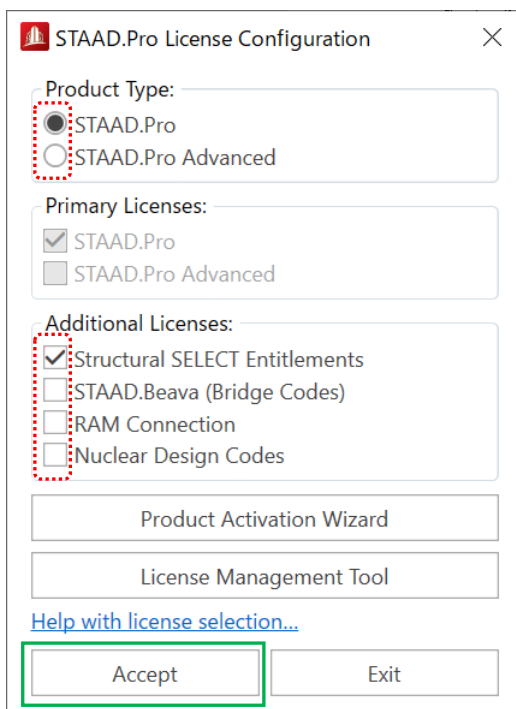
起動すると以下のダイアログが表示されます。以下では「**STAAD.Pro**」と「**Structural SELECT Entitlements**」が選択されています。（バージョンによりデフォルトの設定ではこのダイアログが表示されない場合があります。）



このまま起動するには「**Continue**」をクリックします。

ライセンスを変更するには上図の「**Configure License**」をクリックして、下図のダイアログを表示します。上図のダイアログが表示されない場合は、左側メニューより **License** を選択して表示します。

下図のダイアログにて使用するライセンスを選択した後に「**Accept**」をクリックしてダイアログを閉じます。



1. **Structural SELECT Entitlements** ライセンスは、**STAAD.Pro** もしくは **STAAD.Pro Advanced** ライセンスを保守契約しているユーザー様へ無償で提供されるライセンスです。
2. **STAAD.Pro Advanced** ライセンスを所有している場合は、**STAAD.Pro** を選択しても課金対象にはなりません。
3. **Nuclear Design Codes** 以外の各国の鋼構造設計コードは **STAAD.Pro** もしくは **STAAD.Pro Advanced** ライセンス含まれるため、選択を行う必要はありません。
4. 所有していないライセンスは、選択しないでください。

以上